キュービクルBOX 修繕の必要性

提案/施工 株式会社ウォーテック

BOX劣化がキュービクルに与える影響

波及事故 営業停止

波及事故

波及事故の影響は自分の施設だけでなく、周辺地域にも及び広範囲の停電に繋がります。

自社のキュービクルで電気事故が発生した際に、その電気事故を検知した変電所の保護装置が配電線を停電させ、結果的に近隣の住宅や 他社施設の電気をストッフさせ、広範囲に影響が及ぼします。

波及事故の度合いによっては、多額の損害賠償問題に 発展する可能性があります。

事故が発生した場合は、営業、業務、ラインなどの ストッフが生じます。



波及事故の事例

A【保守不備(自然劣化)】 | 令和5年5月 | 供給支障時間:86分

圧引込みケーブル(CVT、1995年製)のストレスコーン部分で火花が発生して焼損。 出迎え方式で事故点が保護範囲外であったため、波及事故に至った。メーカーによる調査の結果、原因は、水トリーによる絶縁低下と推定される。

供給支障電力:253kW

- ・耐用年数に近づいた機器について、計画的に更新する。
- ・点検結果等を鑑みて計画的に事故防止に努める。

B【保守不備(保守不完全)】 | 令和5年8月 | 供給支障時間:776分

台風7号によってキュービクル内部に<u>雨水が浸入</u>、LBS(1996年製)が結露して絶縁が低下、地絡し、PAS、HGRも作動せず波及事故に至った。 調査の結果、当該LBSは不具合リストの機器であることが分かり、また、更新推奨年を超過しており、絶縁抵抗値が低下していたことが原因と 推定される。

©【保守不備(自然劣化)】 | 令和5年6月 | 供給支障時間:76分

高圧引込みケーブル(2014年製)が絶縁低下により地絡し、保護範囲外であったため波及事故に至った。メーカーによる調査の結果、原因は、 受電用高圧ケーブル赤相の水トリーによる絶縁低下と推定される。

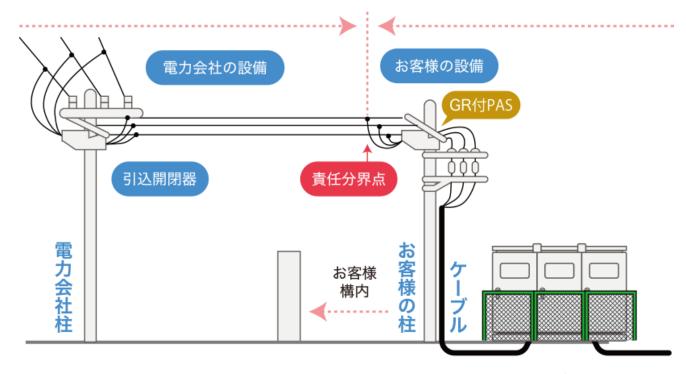
供給支障電力:1.388kW

- ・構内柱の設置と柱上高圧気中開閉器(PAS)と地絡方向継電器(DGR)の取付を検討する。
- ・高圧ケーブル取替時は水トリーに強い3層同時押出(E-Eタイプ)とする。

経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部「電気事故情報」より抜粋

責任分界点

責任分界点は、電力供給契約において、電力供給会社と顧客との 責任分担の境界を示すポイントです。



引用|関東電気保安協会

事故発生リスクの軽減

そもそもキュービクル本体の更新タイミングをすぎると **経年劣化による故障率**が上昇します。

(VCB周辺部の焼損、変圧器放熱板・底部、ケーブル終端接続部の損傷など)

それとは別の要素として、BOXの劣化 (サビ・穴開など) により、大切な中の設備に悪影響が生じる例もあります。 中の重要な設備に悪影響(問題が大きくなる)が出る前に、 小まめな修繕が重要で、結果として低コストで対処する事を推奨!!





【危険】こまめな修繕は重要です!!

♠ 経年劣化 ♠ 法規制対応

↑ 波及事故 ↑ コスト削減





キュービクル・発電機のBOX 修繕事例

[BOX更新 他社見積額は 約150万円だったが、半額以内で完工]

before



after



"赤サビ"を除去せず"黒サビ転換"した後に重防食施工

- ★ 国土交通省 NETIS 登録 推奨工法
- ★ 東京都 港湾局 登録 推奨工法
 - ※ 公的機関による確かな効果エビデンスあり!!

BOX 修繕内容

Before (赤サビ)



After (黒サビに転換) /サビの進行をSTOP



更に "重防食処置" (NETIS 推奨工法)









認定例 ~国土交通省 NETIS~

国土交通省 NETIS登録番号 SK-220006-A

認定例 ~東京都港湾局 様~

開発者にて「東京都港湾局様」により 新材料・新工法として選定される

登録番号 : 06001

名 称 : セレクトコートさび鉄構造物リニューアル工法

6港整技第 162号 令和6年 11月 5日(通知)

副 題: 錆除去不要/赤錆を存置する科学的

除錆・防錆技術

※どちらもNET検索でご自由に閲覧可能です

国土交通省 様 <u>NETIS</u> 検索HPより SK-220006-A

アルファペイント株式会社 御中

東京都港湾局港湾整備部 技術管理課長 今野 隆久 (公印省略)

港湾局新材料・新工法の選定結果について (通知)

貴社から提案のありました新材料・新工法については、選定会議の結果、下記のとおり選 定されましたのでお知らせします。

56

1 新材料・新工法の登録番号及び名称

登録番号:06001

名 称:セレクトコートさび鉄構造物リニューアル工法

2 港湾局データベース登録及びホームページ掲載 選定された新材料・新工法は「港湾局新材料・新工法データベース」に登録し、並びに 「港湾局ホームページ」に掲載します。ホームページ掲載期間は令和12年3月までとなります。

3 その他

港湾局発注工事において新材料・新工法が採用された場合、調査票の記載内容を最新の 情報に修正する場合、登録を取止める場合は下記担当へご連絡ください。

> 事務局: 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
> 東京都港湾局港湾整備部技術管理課 荒川(建築指導担当)、川村(審査担当)
> 電話 03-5320-5618 内線 43-561

メール Youichi_Arakawa@member.metro.tokyo.jp